

平成28年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	次世代三次元組織培養を実現する細胞ファイバ工学の創成
研究代表者	竹内 昌治（東京大学・生産技術研究所・教授）※平成28年6月末現在
研究期間	平成28年度～平成32年度
審査結果の所見	<p>応募者の細胞ファイバ工学の研究についてのこれまでの研究業績は、国際的にも高い評価を受けており、再生医療や薬物スクリーニングなどの分野へ大きなインパクトが期待できる。今回の提案は、応用が先行していた細胞ファイバ工学の基礎を固めようという提案であり、現時点でモデルを仮定して進めるべきとの懸念もあるが、本技術の汎用性向上などさらに大きな研究成果が期待できるため、基盤研究（S）として採択すべき課題であると判断した。</p>